



模擬裁判に参加して 被告人に対する判決を 考えてみましょう

目撃証言の信頼性を人はどのように判断するのでしょうか？ この疑問について裁判心理学はこれまで検討を重ねてきました。本プログラムの目的は、裁判心理学の研究成果を知ってもらうことです。模擬法廷の見学、講義受講、模擬裁判の参加と、本プログラムは盛りだくさんです。模擬裁判では、大学院生や大学生もみなさんと一緒に考えてくれます。是非お気軽にご参加ください

開催日時

2017年 **8月19日** (土)
10時～17時

【集合時間】9時40分～10時

開催場所

立命館大学・朱雀キャンパス
(中川会館模擬法廷教室など)

〒604-8520 京都府京都市中京区西ノ京朱雀町1

参加対象

中学生・高校生 **20名**

先着順(事前申込要)

申込み方法

下記方法でお申込みください



インターネットからのお申込み

下記、ひらめき☆ときめきサイエンスHP「実施プログラム一覧」ページより、申込をクリックしてご入力ください。

<https://cp11.smp.ne.jp/gakujutu/seminar>

ひらめき☆ときめきサイエンス

検索

メールでのお申込み

件名を「模擬裁判企画への参加」とし、メール本文に下記情報を必ずご記入の上、oiro@stritsumei.ac.jp まで送信してください。

- ①氏名(フリガナ) ②学校名, 学年 ③性別 ④連絡先住所(郵便番号含む) ⑤TEL ⑥E-mail
- ⑦FAX(なければ空欄可) ⑧保護者からの参加同意の有無
- ⑨家族・学校関係者見学の有無(同伴される方の氏名)
- ⑩応募するにあたって(聞きたいこと, 知りたいことなどがあればご記入ください)



[中川会館模擬法廷]

《当日スケジュール》

9:40～10:00	受付(立命館大学朱雀キャンパス正面入口に集合)
10:00～10:15	開講式(あいさつ, オリエンテーション, 科研費の説明)
10:15～10:35	模擬法廷の見学と写真撮影会
10:35～10:40	休憩
10:40～11:20	講義受講①「刑事裁判の役割」(講師: 木谷 明先生)
11:20～11:30	休憩
11:30～12:00	講義受講②「実験参加を通して学ぶ裁判心理学」
12:00～13:00	昼食タイム
13:00～13:55	大学院生らが演じる公判劇の視聴
13:55～14:05	休憩
14:05～15:10	有罪か無罪かについての評議
15:10～15:40	おやつタイム(クッキーなどの軽食, お茶)
15:40～16:20	評議の結果発表, 総括, 質疑応答
16:20～17:00	修了式(アンケート記入, 未来博士号授与, 記念撮影)
17:00	終了・解散

《持ち物》

- 筆記用具
- 熱中症予防の飲み物 (昼食タイムとおやつタイムの飲み物をご用意します)

《特記事項》

参加にあたっては、保護者の同意(送迎は保護者が責任を持つ)が事前に必要です

《お問合せ先》

機 関 立命館大学 研究部
OICリサーチオフィス(西山・大浦・岡本)

住 所 大阪府茨木市岩倉町2-150

T E L 番 号 072-665-2570

F A X 番 号 072-665-2579

E - m a i l oicro@st.ritsumei.ac.jp



主催: 日本学術振興会

立命館大学 立命館グローバル・イノベーション研究機構(R-GIRO)

「修復的司法観による少子高齢化社会に寄り添う法・社会システムの再構築」

立命館大学人間科学研究所・模擬裁判プロジェクト(代表 山崎優子)

後援: 京都市教育委員会



本企画は独立行政法人日本学術振興会「ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI」事業の採択を受けて、科学研究費助成事業(科研費)の研究成果を児童・生徒の皆さんにわかりやすく公開するものです。最先端の研究成果の一旦を見る、聞く、触れることで、学術と日常生活との関わりや、科学(学術)がもつ意味に対する理解を深めていただく機会を提供するプログラムです。